

## 準備工程

### 全景（施工前）

2014/1/22

#### ポイント

- ・現場の状況確認、近隣へ配慮
- ・発注した商品、品番の確認
- ・数量は適正か？



### 資材納品確認

2014/1/22

#### ポイント 左より

- ・断熱材 (EPS)
- ・仕上げ材 (デコ・サハラ・スムーズ)
- ・ベースコート・ポルトランドセメント
- ・グラスファイブメッシュ (大・小)
- ・ガーディアンジョイントシーラント
- ・ガーディアン
- ・ファブリックメッシュ4インチ



### 資材納品確認

2014/1/22

#### ポイント

- ・工具類 (鋲・鍍板・ブラシ)
- ・攪拌用ドリル
- ・定規
- ・サンダー鍍
- ・プロアー
- ・養生テープ・紙・マスキング
- ・延長コード
- ・ガムテープ
- ・残材処理袋



## 仮設工程

### 施工部養生

2014/1/22

- ・汚れてはいけない部分の養生
- ・窓、パイプ、コンセント、樋など
- ・土間床、庭木等
- ・作業で行動する範囲全て
- ・ブルーシート、ビニール、マスキングテープ等でしっかりと固定



### 施工部養生

2014/1/22

#### ポイント

- ・サッシュへの養生
- ・サッシュに仕上げ材を架ける場合  
2~3ミリ程度

※当写真のようにサッシュ周りにタ  
のある場合でなく、半外サッシュの  
様に壁面からサッシュが立ち上が  
ている場合は、壁面とサッシュの  
イント部にファブリックメッシュをジ  
ントシーラント(パテ材)でサッシュ  
立ち上がり部まで施工し(EPS接  
で隠れる範囲まで)ガーデアンを塗  
する。



### 施工部養生

2014/1/22

#### ポイント

- ・土間床は丁寧に養生する。  
作業中にモルタルなどを踏んだ  
靴で歩く時は、確認する。



## 下地処理工程

### 下地処理

2014/2/3

ポイント

- ・不陸を削る（サンダー鏝）
- ・定規等で不陸を確認



### 防水下地処理

2014/1/22

ポイント

- ・凸凹を出来るだけ無くす。
- ・出隅、入隅など、ちりめんをとる。
- ・最終仕上げを、意識して下地作りを行う。



### クラック部補修

2014/1/22

ポイント

- ・ガーデアンジョイントシーラントを使用
- ・ファブリックメッシュ4インチ使用
- ・古い外装材のクラックをガーデアンジョイントシーラントとファブリックメッシュ4インチで補強



## 下地防水工事

### 防水材塗布

2014/2/3

#### ポイント

- ・材料使用前に攪拌を行う。

※開封後は蓋のパッキンで密封  
で3～5カ月ほど再利用可能。  
(地域による)



### ガーディアン塗布

2014/1/22

#### ポイント

- ・まんべなくローラにて施工
- ・塗装ムラ、穴等に注意
- ・スプレーガンが使えない場合はローラーや刷毛で塗布。
- ・横方向と複数回重ねて塗布する。
- ・乾燥状態の確認
- ・完全乾燥は24h、重ねて塗布は2～3h後可能



### ガーディアン塗布

2014/1/22

#### ポイント

- ・ガーディアンは、木質、金属、樹脂  
コンクリート等に塗布可能
- ・乾燥後、気泡が有れば再塗布



## 下地モルタル工事

### 補強ネット施工

2014/2/3

ポイント

- ・断熱材(EPS)の小口や細部を補強ネット(グラスファイバー製)で包み込む為の裁断と仮止め(バックラップ)

※写真左は別注の役物(スターターボード)



### 土台部の補強

2014/2/3

- ・土台部はEPS材に巻き込めるように伸ばして施工
- ・入隅部は切らずに折り曲げて施工する。
- ・仮止めはガムテープ等



### 土台部の補強

2014/2/3

- ・モルタルにて固定
- ・壁側に固定し断熱材小口を巻き込む



## 断熱材施工

### 工具の確認

2014/2/3

ポイント

- ・モルタル塗布量を確保するため専用コテを使用。
- ・塗布量は鍔サイズにより選択



### 断熱材モルタル塗布

2014/2/3

- ・塗布量の確認
- ・断熱材側に接着モルタル（ベースコート）を専用鍔で塗布
- ・ベースコートはポルトランドセメントと重量比1対1の割合で攪拌し、硬さを少量の水で調整します。



### 断熱材モルタル塗布

2014/1/22

- ・塗布状況確認
- ・接着面積は全体面積の1/5以上を確保
- ・右写真は下地塗布後のガーディアにベースコート接着面が確認されます。



## 断熱材施工

### 断熱材施工

2014/2/3

ポイント

- ・断熱材 (EPS) は、馬目にて施工。
- ・下地不陸は、2～5ミリ程度
- ・断熱材表面の不陸調整は接着時のベースコート(接着モルタル)の量を調整、又は表面をサンディング、若くはベースコートによるパテ処理で行う。

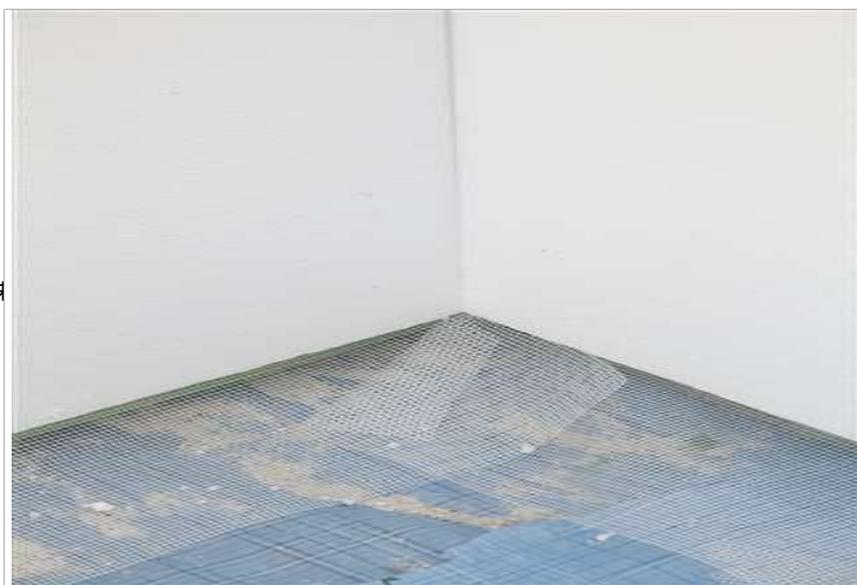


### 断熱材施工

2014/1/22

ポイント

- ・基本は馬目地貼り、コーナーはインターロッキング施工で補強
- ・断熱材のジョイント部に隙間が出る場合は、スリーブ(EF)を入れる。

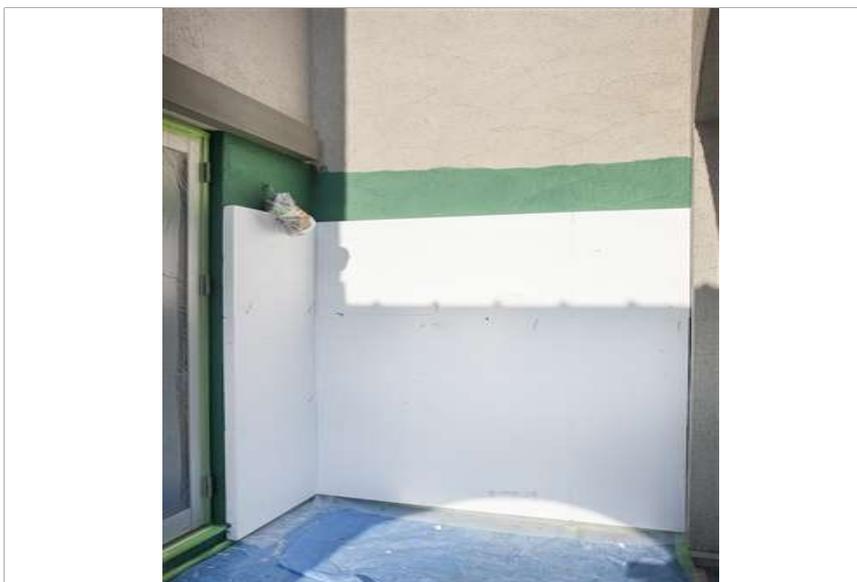


### 断熱材施工完了

2014/1/22

ポイント

- ・全体の不陸確認



## モルタル施工状況

### モルタル施工（下塗）

2014/2/3

ポイント

- ・断熱材ジョイント部を先行して施工
- ・仕上げ材の種類によっては、薄塗りに成ります。この様な時は、下地調整を入念に致します。

※仕上げ後、日光の角度により目が浮かぶことがあるため確実に。



### モルタル施工（下塗）

2014/2/3

ポイント

- ・土台部分のネット折り曲げ施工
- ・詳細部や小口部から納める。



### 補強ネット施工

2014/1/22

- ・下塗りをを行い、補強ネットを施工す
- ・大きな面積を施工する時は、Tストロークと言われる鏝の動きが良いとされております。



## モルタル施工状況

### サッシ部補強ネット

2014/2/3

#### ポイント

- ・サッシ廻りの納めは、ベースコート(下地モルタル)を断熱材(EPS)上に塗布、補強ネットをその上に少引っぱり気味に乗せ、下のベースコートを浮き出させる様に鏝をいれます。
- ・グラスファイバーメッシュ(補強ネット)は、65ミリ以上オーバーラップさせ強度を保たせます。建物全体をこの補強ネットとベースコート(弾性モルタル)が覆います。



### サッシ部補強ネット

2014/2/3

#### ポイント

- ・専用のコーナー鏝で施工します。
- ・一度で納まらない部位は、二度塗り(重ね塗り)が確実です。



### モルタル施工完了

2014/1/22

#### ポイント

- ・養生期間の確認
- ・ベースコートも完全乾燥は、24h



## 仕上げ工事

### 仕上げ材確認

2014/2/3

#### ポイント

- ・色粉が品番通りか確認。
- ・色粉は分量通り使用。
- ・特殊なインクですから、少量の時に同量の水で混ぜてから、仕上げ材に入れて下さい。
- ・色あせが無い塗料ですから、廃棄慎重に扱うよう。(害はありません)



### 仕上げ材確認

2014/2/3

#### ポイント

- ・色粉を良く攪拌する
- ・下部と上部で色違いが無いようによく攪拌して下さい。



### 仕上げ材施工

2014/2/3

#### ポイント

- ・下地モルタル乾燥状態の確認
- ・仕上げ材は、上部より施工を進めて下さい。
- ・下さい。
- ・全体の仕上がり具合を確認



## 仕上げ工事

### 仕上げ材施工

2014/2/3

ポイント

- ・ 仕上げ材は、3種類有り骨材の大きさが異なります。
- ・ 施工方法も少し異なります。
- ・ 施工セミナーを受ければ均一な仕上がりが確保できます。



### 仕上げ材施工

2014/2/3

- ・ 詳細部は、専用鏝にて納める



### 完成

2014/1/22

- ・ 全体の仕上がりを確認。
- ・ 養生の取り外し、清掃をしっかりと。

